

温度計測と動画像の同時集録システム PixelRunnerDAQ for 熱電対

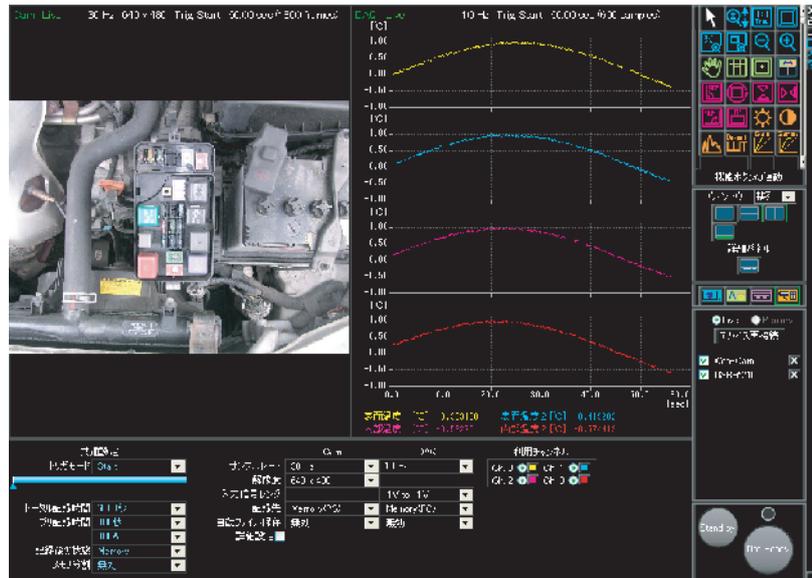


PixelRunnerDAQシリーズは、各種センサーデータと映像を同時集録できるパソコンベースのデータロガーシステムです。熱電対入力モデルは、市販のDVカメラと熱電対対応USB-DAQをノートPCに接続し映像と温度データを同時にモニターしながら集録する事が可能です。直接パソコンのHDDへ記録する為、長時間の計測が可能となっております。温度トレンドグラフと映像はPixelRunner標準の動画編集機能を用いて、合成した動画にする事が可能です。

特徴

Features

- ◆ 8種類(J、K、R、S、T、N、E、B)の熱電対に対応
- ◆ 最大4Chで24Bitの高精細温度計測が可能
- ◆ 内部冷接点補償チャンネル搭載
- ◆ 測定温度監視機能搭載
温度上限、下限を超えた場合にアラーム音
- ◆ HDD直接記録の為、長時間計測が可能
- ◆ 市販DVカメラが最大2台接続リアルタイム保存
- ◆ 動画編集機能で、温度グラフと映像の合成が可能



機能

Benefits

簡単な計測設定

使用する熱電対タイプや、入力チャンネルをパラメータから選択するだけの簡単設定。測定箇所の名前なども任意に変更が可能。表示文字の色や大きさも変更が可能なので、モニター用途にも最適。



熱電対設定

豊富な編集機能

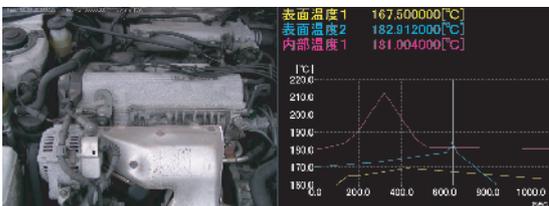
同時集録したデータはPixelRunner標準の編集機能を利用して、温度データと映像を効果的に表示し、WMP等のビューワーソフトで観れるデータに出力します。映像合成機能を使えば、赤外線カメラと実写映像の合成も可能です。



測定箇所名称変更



WindowsMediaPlayerで再生可能



温度データと映像の同時表示



スーパーインポーズ表示



赤外線カメラと実写映像の合成

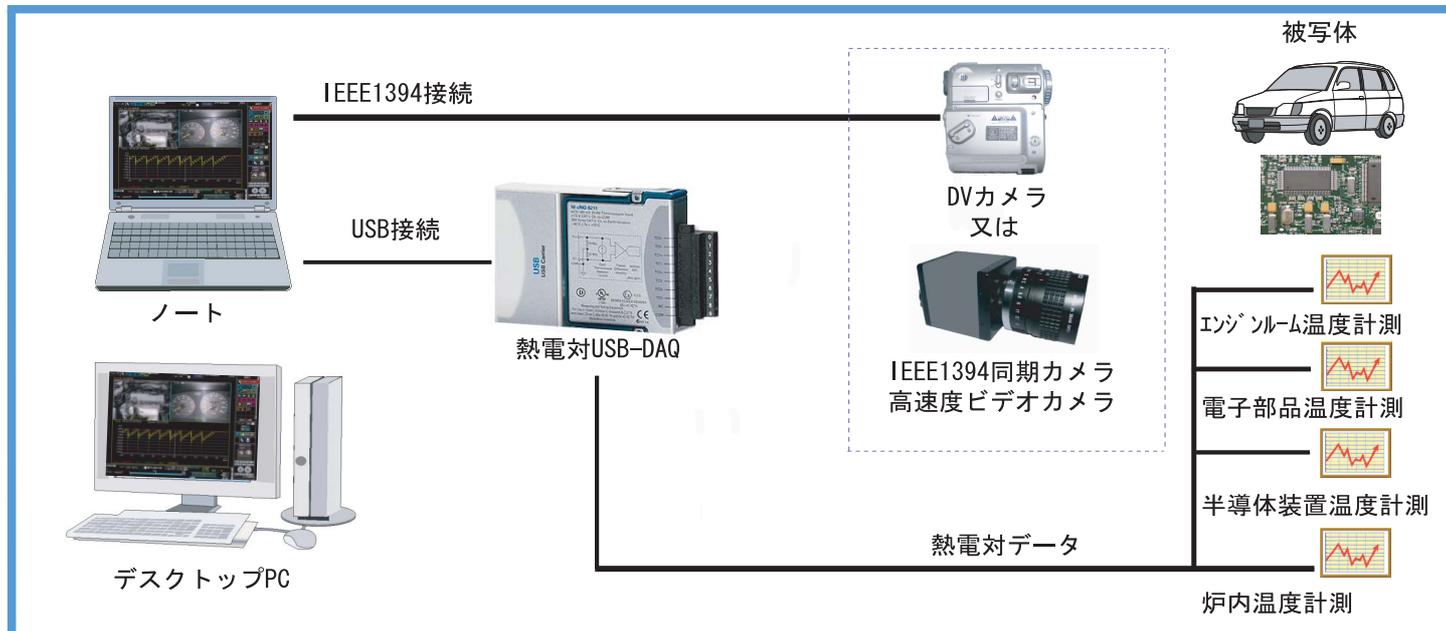
■ハードウェア構成

熱電対USB-DAQ(ねじ留め端子台) 専用USBケーブル
DVカメラ本体(オプション)

■ソフトウェア構成

PixelRunnerDAQ(CD-ROM) USBドングル マニュアル

■機器接続例



●上記構成図に含まれる、PC、モニター、カメラ、カメラレンズ、熱電対は、オプション品で別途準備が必要です。

仕様

Specifications

■熱電対入力部

対応熱電対: J、K、R、S、T、N、E、B
サンプリング周波数: 12Hz~
分解能: 24Bit
入力チャンネル数: 差動4Ch
入力電圧: $\pm 80\text{mV}$
冷接点補償チャンネル付
USBバスパワー駆動

■映像入力部(カメラ部オプション)

DVカメラ: IEEE1394制御可能モデル(DV機器の機種によっては動作しない場内があります)
リアルタイムHDD保存

■データ集録機能

データ同期: トリガ同期
ソフトトリガ: スタートトリガ、ループトリガ(0%~100%範囲内でトリガ位置変更)
温度トリガ: 温度閾値トリガ(ソフトウェア制御)
自動ファイル保存: データ集録後任意のデータフォーマットへ自動保存

■ソフトウェア機能

熱電対制御: サンプリング周波数、取込CH指定、使用熱電対指定
カメラ制御: DVカメラ又は専用IEEE1394カメラ
PixelRunner標準の再生・編集・2D計測機能

■動作環境

OS: Windows2000/XP CPU: Pentium4 1.6GHz以上 メモリ: 1GB以上 HDD空き: 1GB以上
ビデオメモリ: 64MB以上 解像度: 1024×768以上 DirectX9.0対応グラフィックカード(チップセット内臓タイプ以外を推奨)
USB端子空きポート2個 IEEE1394空きポート

開発・発売元 テルスイメージ株式会社

本社

〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町681-1-403

TEL: 0743-57-7337 FAX: 0743-88-2695

東京営業所

〒206-003 東京都多摩市中沢2丁目24-15アステール I 2D

TEL: 042-401-8535 FAX: 042-401-8538

<http://www.tellusimage.co.jp>

sales@tellusimage.co.jp

●仕様・外觀については、予告なしに変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。